



Subaru

昴 男声合唱団

ニュース № 276

'10. 12. 02

野村さん（BR）主演の『明日につづく道』上映

□ BRの野村雅昭さんが、一時、無精ひげをのばしていたのをご記憶ですか？これは、映画「明日につづく道」に主演で撮影中だったからです。この映画が出来上がり、12月3日と5日に「天劇キネマトロン」で上映されます（詳細下記）。みなさんお時間の都合をつけて見て下さい。

□ 「明日につづく道」は、大阪芸術大学映像学科三回生の作品で、数ある三回生のエントリー作品の中でも、同学科の学科長である大森一樹さん（映画監督・脚本家）から絶賛されている優秀作品です。



○作品紹介○

娘・明美の引越しに伴い、認知症の妻・千枝子を引き取ることになった寛。環境の変化に、症状が悪化する千枝子に、慣れない介護で疲労と苛立ちが募っていく。それでも寛には言いたかった言葉がある。若い頃千枝子には言えなかった、たった一つの言葉…。

ジャンル：ヒューマンドラマ 35分47秒

○キャスト○

安田寛役 野村雅昭	監督 石川佳奈	美術 柴田恵来
安田千枝子役 田仲シゲ子	制作 廣瀬可愛	編集・記録
小宮山明美・ 若い頃の千枝子役 黒崎華穂	撮影 山本崇弘	小林靖子
小宮山沙織役 大岡夢実	照明 大嶋龍輔	美術助手
小宮山信二役 一色陽平	音響 北原将和	鈴木麻耶

○スタッフ○



『明日につづく道』上映スケジュール

- 場所 天劇キネマトロン
- 時間 2010年
12月3日（金）20時20分（頃）
12月5日（日）19時10分（頃）
- 上映 優秀作品が数点上映されますが、「明日につづく道」は上記の日程・時間です。
- 入場無料

天劇キネマトロン
大阪市北区中崎西 1-1-18
地下鉄谷町線「中崎町」4番出口ですぐ右へ
徒歩1分、ツタの絡まった古い木造の建物1階部分



発祥の地は富山県南西部に位置する五箇山です。

この地方に古くから伝承された古代民謡に「こきりこ節」があります。

「こきりこ節」は田楽として歌いつがれてきました。

また、越中五箇山の古社、上梨白山宮の祭礼にも歌われてきました。

この「こきりこ節」の伴奏として使われたのが「ささら」という楽器です。

楽器「ささら」は、編み竹で作られていました。

このささらを使っての網竹踊りが、

現在の南京玉すだれの原型です。



こきりこささら

平安時代には伴奏として使われていたささらが、

江戸時代に一つの芸となり、独立して

旅芸人や富山の薬売りが客寄せのために道端で演じたのが

南京玉すだれと言われています。

そして日本各地に普及しました。

伝統芸とはいっても堅苦しくなく、

庶民が親しめる大道芸として定着しました。

放浪芸人の口上の中で、

「唐人無双阿蘭陀南京玉すだれ」と呼ばれていました。

その頃の唐人、阿蘭陀、南京は、

あこがれの異国の代名詞であったようです。

いつしか省略して南京玉すだれとなりました。

ゆえに、中国の南京とは全く関係ありません。

なお、余談ですが、平成7年

五箇山は白山郷と共に合掌造り集落として、

世界遺産に登録されました。

